

## 第4回政策推進懇話会

## 第3期東近江市定住自立圏共生ビジョン（案）に対する意見等への対応

No.	意見等概要	対応
1	<p>[P. 10]</p> <p>●基本目標、成果指標ともに「戸別受信機の設置率」が設定されているが、実情に応じて災害時の情報発信については検討が必要であると感じる。例えばスマホを用いた情報提供など、ICTの活用の検討が必要ではないか。</p>	<p>●本市の災害時における情報伝達は、電波の不通等不測の事態に陥ることが想定される中においても、各家庭や避難所に対して安定的に情報提供ができる防災情報告知放送システムを体制の核としておられるところであり、戸別受信機の設置率は体制構築の進捗を測る指標として適しているものと考えています。</p> <p>●より多くの市民に情報を届けるため、市ホームページ、市公式LINE、テレビのテロップ、スマホへのエリアメール配信を活用するなど多重化した情報伝達体制を構築しているところであり、こうした取組に係る記載を追記しました。</p>
2	<p>[P. 16]</p> <p>●成果指標「自然と関わる人の割合」について、曖昧で漠然としている印象があり、指標設定について検討が必要であると考えます。</p>	<p>●成果指標「自然と関わる人の割合」については、本市の環境施策において自然と人の関わりの創出を基本理念に据えているところであり、重要な指標と考えています。当該指標については、総合計画にも同様に設定しており、目標の達成に向けて他の施策と併せて取り組んでいくこととしています。</p>
3	<p>[P. 17]</p> <p>●成果指標「中心市街地の通行者数」について、曖昧で漠然としている印象があり、指標設定について検討が必要であると考えます。</p>	<p>●成果指標「中心市街地の通行者数」については、特定の店舗やイベントの訪問客でなく、平時の通行者数を計測することにより、中心市街地におけるにぎわい創出の効果を測ることとしており、重要な指標と考えています。当該指標については、総合計画や中心市街地活性化基本計画においても同様に設定しており、目標の達成に向けて他の施策と併せて取り組んでいくこととしています。</p>

4	<p>[P. 18]</p> <p>●基本目標「圏域内の交通手段確保の継続」において、基準値、目標値ともに「確保」とされているが、数値で設定しないと目標が定まらないのではないか。</p>	<p>●中項目「都市基盤」における基本目標を「公共交通に対する満足度」及び「道路整備に対する満足度」に変更し、数値で設定するとともに、小項目「公共交通の維持確保」における成果指標について、新たに「ちょこっとバス・ちょこっとタクシー利用者数」を設定しました。</p>
5	<p>[P. 20]</p> <p>●成果指標「ケーブルテレビで情報を取得する割合」について、総合計画における同じ分野では「情報の道を活用する事業者件数」という指標が設定されているが、最上位計画に当たる総合計画との整合性を図ってはどうか。</p>	<p>●成果指標「ケーブルテレビで情報を取得する割合」については、定住自立圏形成方針において、地域情報や行政情報の提供により情報共有を図ることを当該分野の主な方向性としていることを鑑み、その直接的な指標として適しているものと考えています。</p>
6	<p>[P. 23]</p> <p>●基本目標「職員の対応の印象が良かった割合」について、来庁機会のない方も対象とした市民意識調査では、職員の対応能力を測る指標としては不十分であると思われる。</p>	<p>●市民意識調査における市役所職員の対応に対する印象に係る設問に対し、「利用や問い合わせをしていない又は職員と接していない」との回答を母数から除いて算出することと整理しました。改めて算出した結果、基準値(R6)は68.9%、目標値(R11)は75.0%に変更しました。</p>
7	<p>[P. 23]</p> <p>●成果指標「職員研修受講率」において、目標値を97.0%で設定しているが、この指標で目標を100%と設定しないのは、職員の資質が問われるため、指標の変更等検討すべきではないか。</p>	<p>●御指摘のとおり、目標値を100%に変更しました。</p>